

先 月号に引き続き、事故のない楽しい新居浜太鼓祭りの実現に向けた取り組みについてお知らせします。新居浜太鼓祭りは豪華絢爛、勇壮華麗な男祭りとして県内外に知られる祭礼行事であり、毎年約20万人の観客が訪れる市最大の観光イベントという一面も持っています。今月号では、新居浜太鼓祭りを全国に誇れる祭りとしていくための、観光振興に向けた取り組みについて紹介します。

▼全国に誇れる太鼓祭りに向けて

新居浜太鼓祭りは、四国

三大祭りの一つとして市内外から多くの観客が訪れる、市を代表する伝統文化行事です。しかし県外、特に首都圏や関西圏などの大都市圏における認知度はまだまだ低いのが現状です。全国からの観光客誘致のためにも、また市民のシビックプライド（自身が住むまちへの誇りや愛着）の醸成を図るためにも、大都市圏を含めた全国における新居浜太鼓祭りの知名度向上や魅力発信に取り組むことが求められています。

そこで、市内太鼓台関係者や関係団体などで組織している新居浜市太鼓祭り推進委員会では、従来からの観光振興事業に加え、東京ドームにて開催されている国内最大級の祭りイベント

「ふるさと祭り東京」への新居浜太鼓台派遣などを行っています。

今年1月開催の「ふるさと祭り東京2019」では、庄内太鼓台、金栄太鼓台の2台を派遣し、東京ドームの大観衆の前で差し上げや放り投げなどの演技披露を行いました。観客席からは、両太鼓台やその関係者に対し、大きな歓声や拍手が寄せられ、「実際のお祭りに行ってみたい」などの声も多く聞かれたところでした。

▼「新居浜太鼓祭りファン」を増やしていくために

今年の太鼓祭りには、東京ドームでの太鼓台の雄姿を見た県外からの観光客が多く訪れることが想定されます。昨年までに8年連続で太鼓台同士の鉢合わせが起こっていますが、今年もそのようなトラブルが発生

すると、暴力行為の横行や時間通りに太鼓台が来ないなど、せっかく来てもらった観光客にマイナスのイメージを植え付けてしまいます。全国の新たな「新居浜太鼓祭りファン」を増やしていくためには、鉢合わせやかき夫同士のけんかなどの危険行為ではなく、かき夫の息の合ったパフォーマンスなど「魅せる祭り」を行うていく必要があります。

お祭りに関わる皆さんには「新居浜太鼓台の勇壮華麗さを、観光客に披露する」ということをぜひ念頭に置いてもらいたいと思います。新居浜太鼓祭りを全国に誇れる祭りとするためにも、市外・県外から訪れた観光客に喜んでもらうためにも、事故のない楽しい秋祭り実現へのご理解、ご協力をお願いいたします。

お祭りに関わる皆さんには「新居浜太鼓台の勇壮華麗さを、観光客に披露する」ということをぜひ念頭に置いてもらいたいと思います。新居浜太鼓祭りを全国に誇れる祭りとするためにも、市外・県外から訪れた観光客に喜んでもらうためにも、事故のない楽しい秋祭り実現へのご理解、ご協力をお願いいたします。

事故のない楽しい秋祭りにしましょう(3)

※写真は昨年の太鼓祭り写真コンテスト入賞作品です。



新居浜太鼓祭りが「東京2020応援プログラム(祭り)」の認証を受けました

昨年に引き続き、新居浜太鼓祭りが(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会より、「東京2020応援プログラム(祭り)」の認証を受けました。

このプログラムは、日本全国の祭りを通じて、東京2020大会の機運醸成につなげることを目的に、同組織委員会により実施されているものです。

ぜひ、今年の太鼓祭りでは、鉢合わせなど事故のない、市外・県外からの観光客に喜ばれる「魅せる太鼓祭り」を実現し、新居浜太鼓祭りや新居浜市の広く全国へのPR、および東京2020大会の盛り上げにつなげられるよう、皆様のご理解、ご協力をお願いします。